



【開催要綱】

第5版

主 催： NPO 法人 RES

特別協賛： 株式会社タカラレーベン

【事務局】

NPO 法人 RES

〒791-0243

愛媛県松山市平井町 1426 番地 2

問い合わせ：info@edu-npo.com



【SDGs 甲子園 Web サイト】

<https://sdgs.edu-npo.com>

目次

大会概要 ----- 2

事業名称、主催、特別協賛、協賛、メディアパートナー、後援、開催趣旨、大会の流れ、相互評価、審査体制、日程

募集概要 ----- 4

参加資格、参加費、参加方法、募集期間

キックオフミーティング概要 ----- 4

事業名称、日程、場所、対象、内容

予選審査概要 ----- 5

予選審査について、新人枠について、予選審査用動画について、予選審査方法について、予選審査結果について、予選審査基準について

交流会概要 ----- 7

事業名称、日程、場所、対象、内容

本選概要 ----- 8

事業名称、日程、場所、対象、内容、プレゼンテーションについて、本選審査方法について、本選審査基準について、表彰について

その他 ----- 10

著作・肖像権、大会の中止等、事故・傷病等

大会概要

事業名称	Takara Leben Presents SDGs 甲子園 2026 ～高校生実践プロジェクト～
主 催	NPO 法人 RES
特別協賛	株式会社タカラレーベン
協 賛	愛媛トヨペット株式会社、株式会社ダイキアクシス
メディアパートナー	テレビ愛媛
後 援	愛媛県、愛媛県教育委員会、JICA、愛媛大学、松山大学、松山東雲女子大学・松山東雲短期大学、聖カタリナ大学、愛媛新聞社、NHK松山放送局、南海放送、テレビ愛媛、あいテレビ、愛媛朝日テレビ、FM愛媛、愛媛CATV
開催趣旨	本大会は、高等学校学習指導要領で掲げられている「持続可能な社会の創り手」を育てることを目的に、地域や身近な生活の中の課題に取り組む高校生たちが、活動の経過や成果を発表し合う場として開催します。 私たちが目指しているのは、単なる知識の習得や表彰の場ではありません。 本大会は、ESD（持続可能な開発のための教育）の実践の場として、 「世代や立場を超えた交流」 「仲間との協働的な学び」 「実体験を通じた課題解決力の育成」 「情報発信と新たな関係の構築」 といった経験を重ね、その価値を深めていく機会とします。 こうした体験を通して、高校生が地域の課題解決に取り組むとともに、自身の成長や将来の可能性を実感できることを願っています。
大会の流れ	高校生 3～8 人でチームを編成し、地域や自分たちの生活に関わる課題をテーマとして設定します。 テーマ設定後は、調査・対話・実践を重ねながら探究活動を行い、チームとして意見をまとめた動画を制作します。 提出された動画は大会独自の基準により審査され、得点の高い上位 12 チームおよび新人枠 2 チーム、計 14 チームが本選に進出します。 本選ではプレゼンテーションを行い、審査のうえ、優勝チームを選出して表彰します。
相互評価	本大会の大きな特長の一つが、参加した高校生自身が相互に評価し合う仕組みです。 他者の活動を評価する経験を通して、多様な視点に触れ、物事を客観的に捉える力や、自身の学びを言語化・再構築する力の育成につながります。

審査体制

本大会では、特別審査員および参加チームによる審査を行います。
特別審査員には、以下の有識者・関係者が参画しています。

株式会社タカラレーベン
代表取締役 兼 社長執行役員
秋澤 昭一

MIRARTH ホールディングス株式会社
サステナビリティ推進室 サステナビリティ推進課長
伊藤 理沙

愛媛トヨペット
代表取締役社長
横田 知明

愛媛大学
SDGs 推進室長/学長特別補佐 教授
高橋 真

NPO 法人 RES
代表理事
森 章

日程

【キックオフミーティング】

日程：令和8年5月21日（木）
場所：オンライン
対象：参加者全員

【予選審査】

日程：令和8年7月23日（木）～30日（木）
場所：オンライン
対象：参加者全員

【交流会】

日程：令和8年8月21日（金）
場所：松山市青少年センター3F 大ホール
対象：本選出場チーム

【本選】

日程：令和8年8月22日（土）
場所：松山市青少年センター3F 大ホール
対象：本選出場チーム

募集概要

参加資格	・ 令和 8 年度に日本の高校に在学中の高校生（1 年生～3 年生） ・ 3 名以上 8 名以下で構成されたチーム
参加費	無料
参加方法	令和 8 年 4 月 8 日（水）12 時、「SDGs 甲子園 Web サイト」上にて参加申込の受付を開始します。申し込みフォームに必要事項を入力し、送信してください。 ※ 同一高校から 5 チームまで参加可能です。 ※ 申し込みは各チームそれぞれで行ってください。
募集期間	参加申込の締め切りは、令和 8 年 5 月 8 日（金）12:00 です。

キックオフミーティング概要

事業名称	キックオフミーティング
日 程	令和 8 年 5 月 21 日（木）17:00 ～
場 所	オンライン（Zoom 利用）
対 象	参加者および担当教員
内 容	オリエンテーション（自己紹介、大会の趣旨・概要・スケジュールなどの説明）

予選審査概要

予選審査について

1. 本大会の参加申込締切日である、**令和 8 年 5 月 8 日（金）12:00** までに応募し、参加が確定したチームのみ予選審査への参加を認める。
2. 予選審査は、参加チームより提出された 2 本の動画を審査することで行う。
3. 審査の結果より、総合得点の上位 12 チームと、新人枠として選出する 2 チームを本選出場チームとする。

新人枠について

2026 年に活動を開始したチームの中から、得点の高い上位 2 チームを選出する。

ただし、総合得点上位 12 チームに入っているチームは除外する。

目標達成のためには一人でも多くの人々が「行動する」ことが重要であり、本大会をきっかけに新たな挑戦を始めたチームに期待を込めて選出するものである。

予選審査用動画について

1. 2 本の動画を制作し、期日内に提出すること。
2. 動画には指定する内容を含めることとする。なお、指定されている内容以外を含めることは可能。

1) 予選動画①：チーム紹介・テーマ紹介（動画時間：5 分以内）

提出期日 令和 8 年 6 月 12 日（金）12:00（公開：令和 8 年 6 月 17 日（水）12:00）

内容 高校名、チーム名、チーム名の由来、メンバー紹介、テーマ、テーマ選択理由

ファイル名称 チーム名_1

2) 予選動画②：テーマと課題（動画時間：7 分以内）

提出期日 令和 8 年 7 月 21 日（火）12:00（公開：令和 8 年 7 月 24 日（金）12:00）

内容 テーマ、解決したい課題、課題に対して行った活動、活動した成果

ファイル名称 チーム名_2

- ・ファイル形式は、mp4 又は mov とする。
- ・提出方法は、事務局が提供する Google ドライブへアップロード。（URL はメールで案内）
- ・提出された動画は「SDGs 甲子園 YouTube チャンネル」で公開する。

予選審査方法について

1. 審査する動画は次の通りとする。
動画① : チーム紹介・テーマ紹介
動画② : テーマと課題
2. 特別審査員 5 名、参加チーム（1 チーム 1 票）により審査を行う。また、配点比率は、「4 : 6 = 特別審査員 : 参加チーム」とする。
3. 参加チームは、自チーム以外の審査を行う。
4. 審査期間は、**令和 8 年 7 月 24 日（金）12:00 ～ 7 月 30 日（木）12:00** までとする。
5. 審査員は、「SDGs 甲子園 YouTube チャンネル」で動画を視聴し、審査基準に基づきこれを審査。審査フォームより結果を送信する。（URL はメールで案内）

予選審査結果について

1. **令和 8 年 7 月 31 日（金）12:00** 「SDGs 甲子園 Web サイト」にて本選出場チーム名を公開するものとする。
2. 予選審査の対象となったチームには、可否にかかわらず、選考の結果をメールで送付する。
なお、送付先は、参加申込時に登録されたメールアドレスとする。

予選審査基準について

1. 次の 5 項目を審査基準とする。

企画力	新規性および革新性を評価 活動内容が斬新かつ革新的で、さまざまな工夫により新たな価値が生み出せているか。	10 点
表現力	共感を得るためのストーリーおよび表現手法を評価 共感を得るためのストーリー構成となっており、分かりやすいプレゼンテーションができているか。	10 点
つながり力	人とのつながり、周りを巻き込む力を評価 地域、社会と交流し、人とより広く、または、深くつながることができるか。	10 点
持続可能性	継続することで、目標達成に繋がるかを評価 一過性のものではなく、SDGs のゴール達成に結びつくものになっているか。	10 点
活動力	課題解決のため、実際に行動ができたかを評価 アイデアだけでなく、課題解決のため、実際にアクションを起こせたかどうか	10 点

交流会概要

事業名称	交流会
日 程	令和 8 年 8 月 21 日 (金)
場 所	松山市青少年センター 3F 大ホール
対 象	本選出場チーム
内 容	10:00 希望者によるリハーサル (～12:00 まで。20 分/チーム) 13:00 受付 13:20 開会・主催挨拶 13:25 協賛挨拶 13:40 行政の取り組み 13:55 企業の取り組み / 株式会社タカラレーベン 14:10 休憩 14:20 参加者交流 16:00 休憩 16:10 SDGs カードゲーム 17:50 閉会 18:00 希望者によるリハーサル (～21:00 まで。20 分/チーム)

1. 本選出場チームを対象に実施する。
2. 本大会は、交流会も大会の公式プログラムの一部として位置づけるため、本選出場チームは、原則として交流会に参加するものとする。
ただし、やむを得ない事情により参加が困難な場合は、事前に事務局へ相談するものとする。

本選概要

事業名称	本選
日 程	令和 8 年 8 月 22 日 (土)
場 所	松山市青少年センター 3F 大ホール
対 象	本選出場チーム
内 容	9:15 受付 9:35 開会・挨拶 (主催・特別協賛社) 9:45 プレゼンテーション (3 チーム / 各 15 分) ・ KeePeace ・ info Re:nk ・ 予土あす宇東支線 10:30 休憩 10:40 プレゼンテーション (4 チーム / 各 15 分) ・ フィールド探究部 ・ とどケア ・ にぎっ東 ・ 地歴マルチ B 4 班 11:40 昼休憩 12:30 プレゼンテーション (4 チーム / 各 15 分) ・ BamBound ・ 徳島県立城東高等学校エシカルクラブ ・ 大洲農業食物班 ・ エシカルクラブ 13:30 休憩 13:40 プレゼンテーション (3 チーム / 各 15 分) ・ チーム最後の三人 ・ ばーちゃるず ・ 3D モデル班 14:25 審査・投票・アンケート 14:50 結果発表・表彰式 15:10 総評・閉会 / 記念撮影 (全体・チーム別)

1. 予選審査を突破した 14 チームで、期日までにプレゼンテーション用資料を所定の方法で提出したチームのみ参加可能とする。
2. 本選は、当日行うプレゼンテーションの内容を審査することで行う。
3. 審査の結果、総合得点に応じて表彰を行う。

プレゼンテーションについて

1. プレゼンテーションの持ち時間は 10 分とする。
2. プレゼンテーションの内容は自由に構成できるものとする。
3. Microsoft PowerPoint（バージョン不問）を利用し、プレゼンテーション用の資料を作成。
令和 8 年 8 月 19 日（水）12:00 までに事務局が提供する Google ドライブへファイルをアップロードする。事務局がプレゼンテーション用のパソコンにダウンロードし、本選では準備されたパソコンを使ってプレゼンテーションを行う。なお、参加者のパソコン利用は不可とする。
4. プレゼンテーションで利用できる機材は、次の通りとし、いずれも事務局が準備を行う。括弧は数量。
プロジェクター（1）、スクリーン（1）、ワイヤレスマイク（2）、ポインター（1）、ホワイトボード（1）、音響設備、インターネット環境
5. 10 分間のプレゼンテーション終了後、5 分間の質疑応答を行う。

本選審査方法について

1. 特別審査員 5 名、参加チーム（1 チーム 1 票）により審査を行う。また、配点比率は、「4：6＝特別審査員：参加チーム」とする。
2. 参加チームは、自チーム以外の審査を行う。
3. 審査員は、全てのプレゼンテーション終了後、審査基準に基づき審査を行う。
4. 「SDGs 甲子園 Web サイト」の審査フォームより結果を送信する。

本選審査基準について

1. 次の 5 項目を審査基準とする。

企画力	新規性および革新性 活動内容が斬新かつ革新的で、さまざまな工夫により新たな価値が生み出しているか。	10 点
表現力	共感を得るためのストーリーおよび表現手法 共感を得るためのストーリー構成となっており、分かりやすいプレゼンテーションができているか。	10 点
つながり力	人とのつながり、周りを巻き込む力 地域、社会と交流し、人とより広く、または、深くつながることができるか。	10 点
持続可能性	継続することで、目標達成に繋がるか 一過性のものではなく、SDGs のゴール達成に結び付くものになっているか。	10 点
活動力	課題解決のため、実際に行動ができたか アイデアだけでなく、課題解決のため、実際にアクションを起こせたかどうか	10 点

表彰について

1. 本選における表彰は下記のとおりとする。

- ・優勝（愛媛県知事賞）
- ・準優勝
- ・3位
- ・新人賞
- ・タカラレーベン賞
- ・特別審査員賞

※全ての賞で、盾と賞状を授与

その他

著作・肖像権	大会開催中に撮影した写真および映像は、事務局ならびに事務局が許可した団体で利用するものとします。 本大会の商標等の無断使用を禁じます。当プロジェクトのロゴ等の使用を希望される場合は、事前に事務局の承諾を必要とします。
大会の中止等	天災や事故、その他の理由によって、やむを得ず大会を中止または延期する場合があります。
事故・傷病等	当プロジェクト活動中、および、会場までの道中で発生した事故や傷病等に対して、責任を負えませんのでご了承ください。